

## 【22\_218思考系メルマガ】トレードは、やればやるだけダメになる

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

今日のメルマガタイトル、書き出してから気づいたんですが川柳っぽいですね(笑)

まあ、それはさておき

ポジポジ病に悩む人は数多くいますが、細かく原因を聞き取ってみると、その背景も本当に様々です。

ですが、細かい理由の大小はともかくとして、傾向として多いのはやはり

「チャンスを逃したくない」

「早く稼ぎたい」

という焦りからポジションが増えてしまいがちです。

今回は、その対策を考えて、今後のトレードの内容を『トータルで勝つ』方向にシフトしていきましょう。

□  
■ 「自分の履歴」を見直してみよう

先日のモーニングライブでも言及したのですが

▼当日のアーカイブ▼

<https://youtu.be/arJuFguhWA0>

自分のトレード(実トレードでも、デモトレードでも関係なく)を履歴で見返したときに

どんな『負けの傾向』があるかに注目すると、色々と見えてくるものがあります。

例えば

- ・やたらと負けがこむ時間帯がある
- ・同じ時間帯に何度もポジションを取り直したり、ドテンエントリーをしている
- ・ロスカットの後に突然ポジション量が増えて、負けが多い

ポジポジ病が発症するキッカケは様々なので一概には言えない部分もありますが

大抵、1回のロスカットを引き金として、その損失を取り返そうとする行動が

発症のキッカケになっていることが多いです。

こういった傾向も、自分の過去のトレードの結果から知ることができます。

そして、その『傾向』を言語化する事が出来れば、後の対処は簡単で

「負けに繋がる行動」を制限するルールを設ければ良いので、翌週以降はその新たなルールに沿ってトレードし、結果を比較するのです。

結果を比較するには、ルール変更前後で積み上げたトレード結果で見比べる必要があるので時間はかかりますが

重要なのはここで「焦らない」ことです。

焦って結果を出そうとすると、その時点で余計なエントリーをしてしまって

履歴が汚くなってしまふし、後で見直すのも大変です。

落ち着いて、これまでの検証で培った自分の『得意なセットアップ(僕なら、収縮+3波)』を待ち

そのパターンが発生しやすい時間帯がいつなのかを把握する為に

型が来ればトレードし、記録を蓄積していきます。

すると、ある程度の期間記録を取っているうちに、自分の負けの傾向も見えてきます。

あとはそこを削ぎ落す作業を繰り返すことで、利益の残るトレードの比率が増えていくはずで

地道にやっているうちに、いつの間にかちょっと利益が残るようになって来れば

そこからはもう成長していくのみです。

一早く、そのスキームに乗って行けるようになるために、今日の話が少しでも参考になれば幸いです。